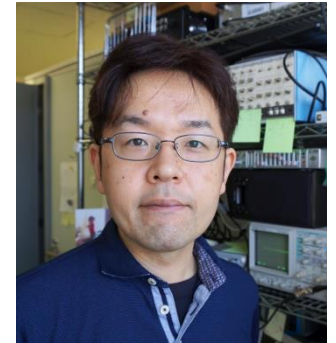


## 鯉田孝和 Kowa Koida

豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所 准教授

koida@tut.jp     <http://www.eiiris.tut.ac.jp/koida/>



### 【専門】 視覚神経科学、心理物理学

- 1973年2月12日 神奈川県生まれ、神奈川県立相模原高等学校 卒業
- 1995年3月 東京工業大学 理学部 応用物理学科 卒業
- 1997年4月 日本学術振興会特別研究員
- 2000年3月 東京工業大学 総合理工学研究科 物理情報工学専攻 修了  
博士(工学) 東京工業大学
- 2000年4月 自然科学研究機構 生理学研究所博士研究員
- 2007年5月 同 助教
- 2010年1月 豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所 テニユアトラック准教授
- 2015年1月 同 准教授 (現職)
- 2015年4月 同 情報・知能工学専攻 准教授兼任

### 【プロジェクト、官公庁委員、編集委員など】

Council member: Asia Pacific Conference on Vision (視覚に関わる国際会議)

学会幹事: 日本視覚学会、視覚科学フォーラム、日本光学会、質感のつどい 等

【受賞】 日本光学会「光みらい若手奨励金」(2009年)

【趣味】 イラスト描き、音楽鑑賞、クラフトビール

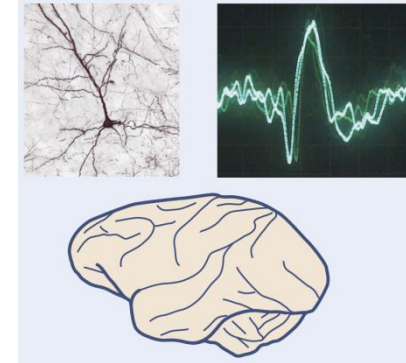
# 主な研究テーマと成果

## 1. 色認知の脳内機構

技法: 電気生理, 動物実験, シミュレーション

Nature Neurosci (2007), J. Neurosci (2010), Sci Rep (2016), eLIFE (2017)

- 色を見たとき何色と認識するか? という心の動き: 認知処理が脳下側頭皮質で置いていることを動物実験の単一ニューロン活動記録実験により解明した。

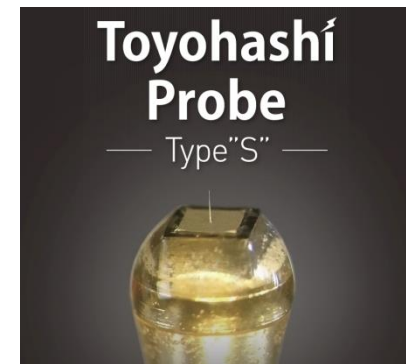


## 2. 革新的神経計測技術の開発

技法: 電気生理, 動物実験, MEMS, BMI

Sci Rep (2016), J Biomed Opt (2018)

- 豊橋技科大で開発されたMEMS技術による超微細な電極。神経活動の安定記録を実証した。
- 本研究の過程で高精細マーキング手法を発明した(今回の研究申請テーマ)。

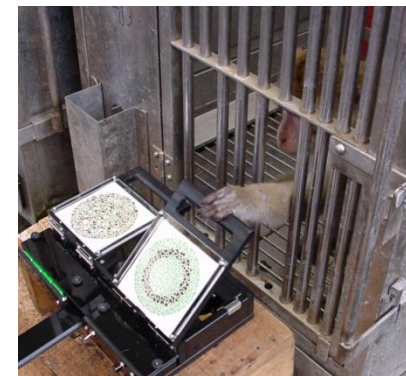


## 3. 錯視、色覚異常者の色特性評価

技法: 心理物理, 動物行動, ディスプレイ

J Vision (2013), J Vision (2016)

- 視覚の仕組みを理解するための、極限条件(錯視・個人特性)での視覚機能の評価。
- 明るく見える色錯視の定量実験、色覚異常を示すサルでの行動実験評価など。



視覚科学は、光学、心理学、脳科学、情報科学の学際的研究により進んでいる。私はこれらの領域を横断的に研究しており、また分野融合的な研究を促進するためのネットワークづくりにも関わっている。